

S

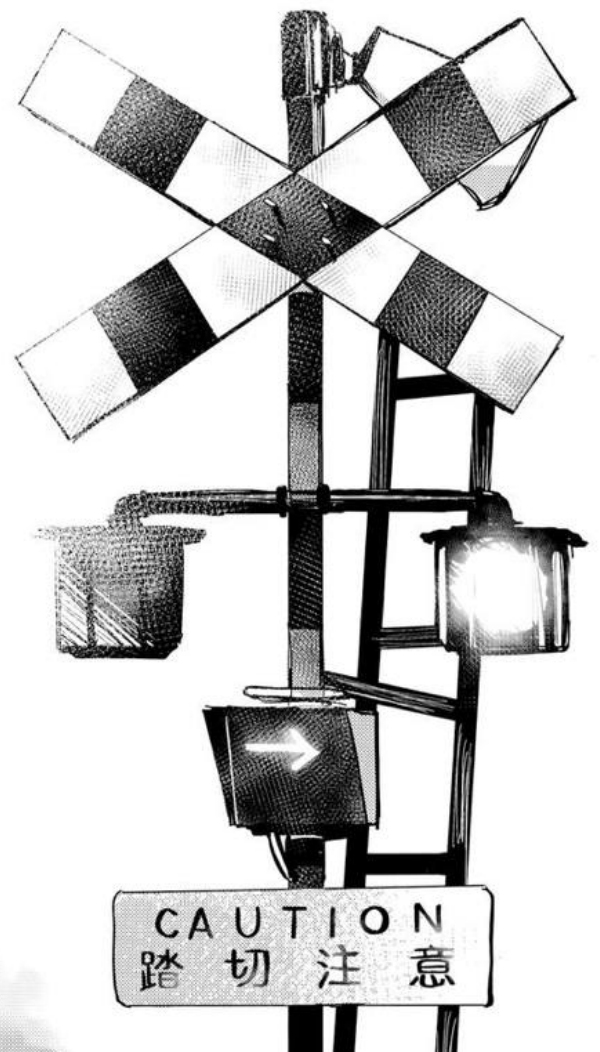
成人向け
for adult only

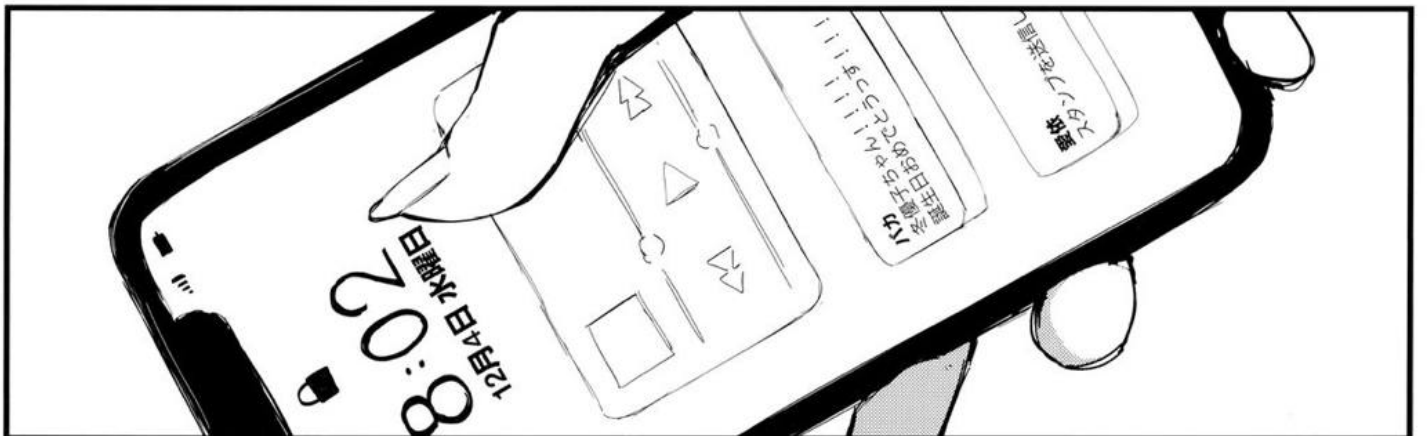
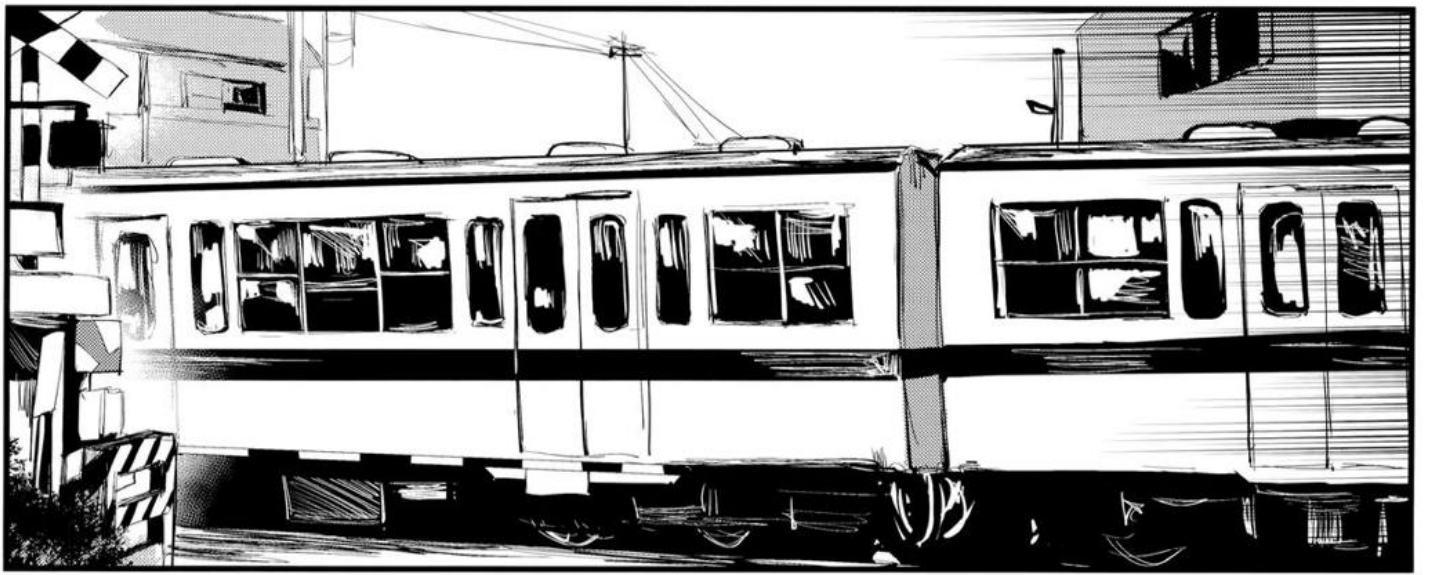
夜明けより深い青

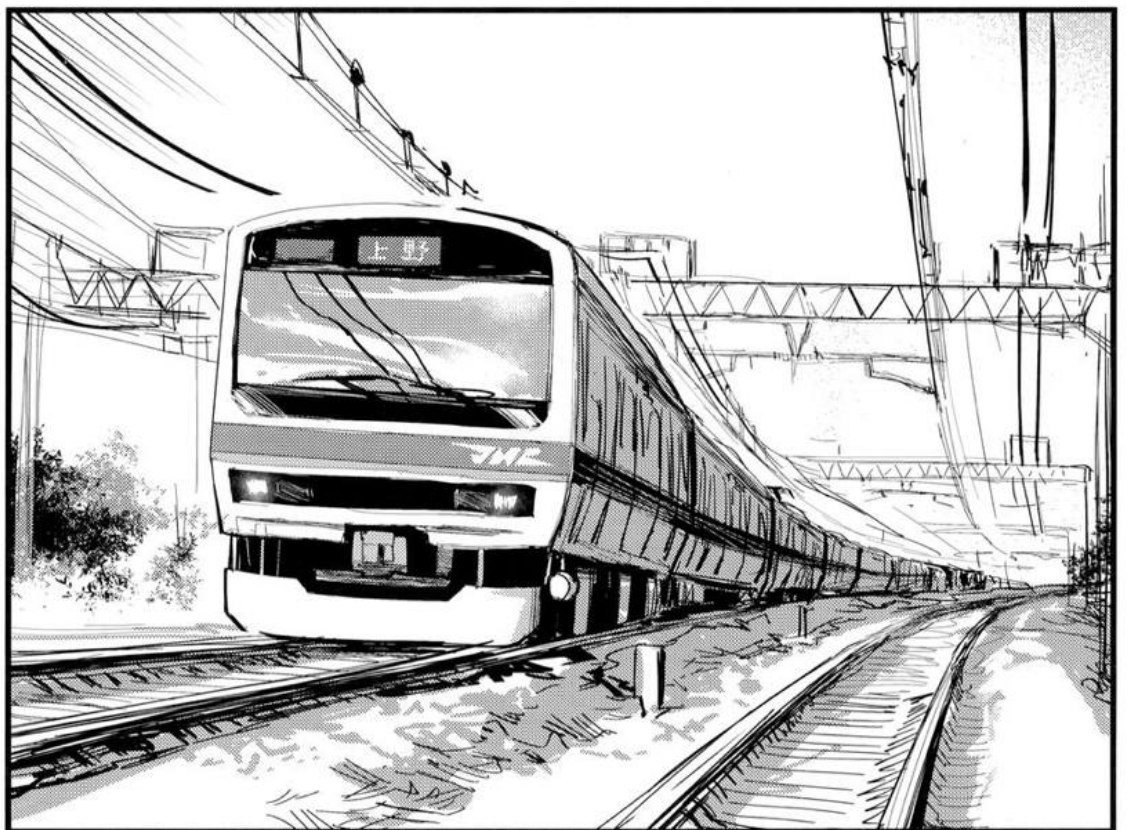
Darker Than the Twilight Blue

「幸福って、何も感じないことなのよ。」
「幸福な人は、自分以外のことなんか夢にも考えないで生きてゆくんですよ。」

三島由紀夫『夜の向日葵』









あ！
薫さん
おはようございます！



今日の収録の
資料です

ありがとうございます
はづきさん♡



おはようございます

プロデューサーさんは
他社様との打ち合わせで
いませんので
事務所に
戻ってくるまでは
私が代理しますね

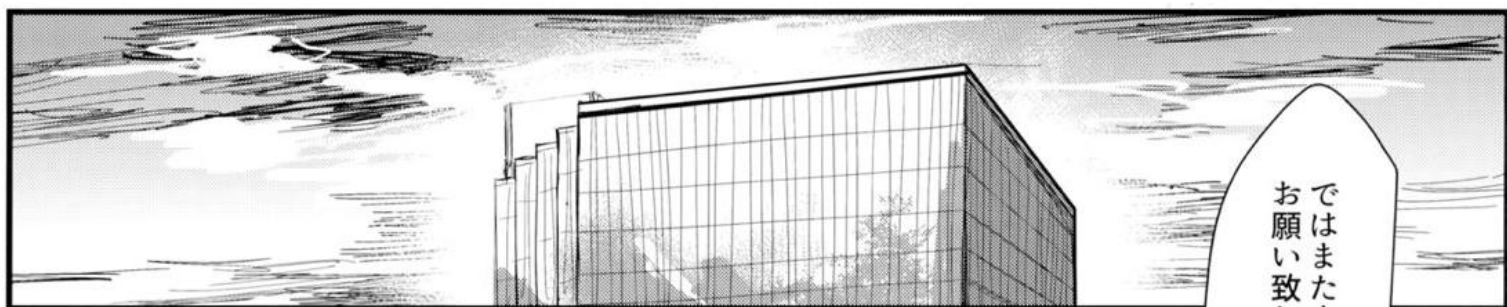


冬優子
冬優子が大人数になっちゃう
のかー
感慨深いな

は？
何様w

分かりました！
よろしくお願ひしますね

9:22





いやー
今日は本当にいい話を
聞かせてくれたわ

良かったら
これから晩酌も兼ねて
もう少し黛さんの案件
について話さないか？

えっ

いいんですか!?

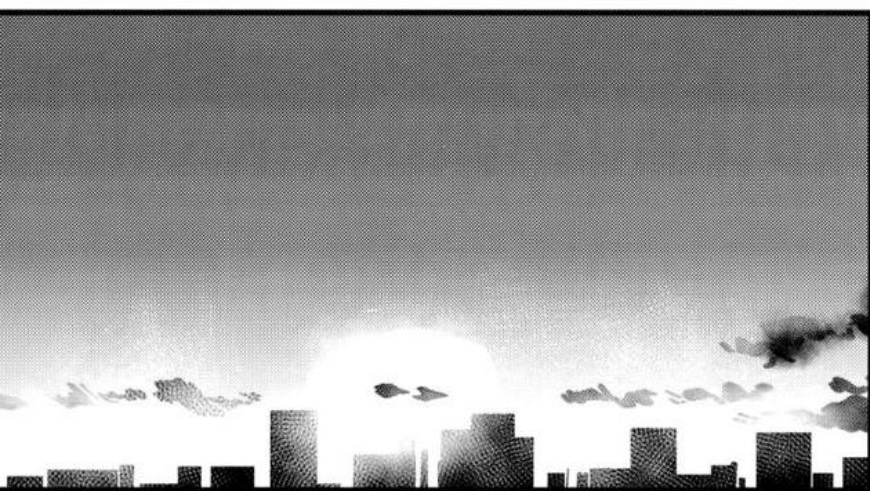
ああ!

君のこと
結構気に入ってる
からな

はっはは

冬優子に遅くなるって
伝えなきゃ…

あ



さあさあ
いい店案内して
やるよ

ごめん冬優子…!

ただいま戻りましたー

結局こんな時間に

流石にもう
帰っちゃってるか…

はあー

はあー

…冬優子!









冬優子…？



こっち見ないで







冬優子…

…何も言わないで

お願い

これは
ふゆの夢の中

これでいいから

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ





あは

あは

ふはー



あは

あは

あは

ゆっくり...







まったくもう…



うおっ

ちよつと
ストツプッ

んはっ

大丈夫？

やっぱり
痛いのか



そんなに優しく
じゃなくていいって
言いたかっただけ

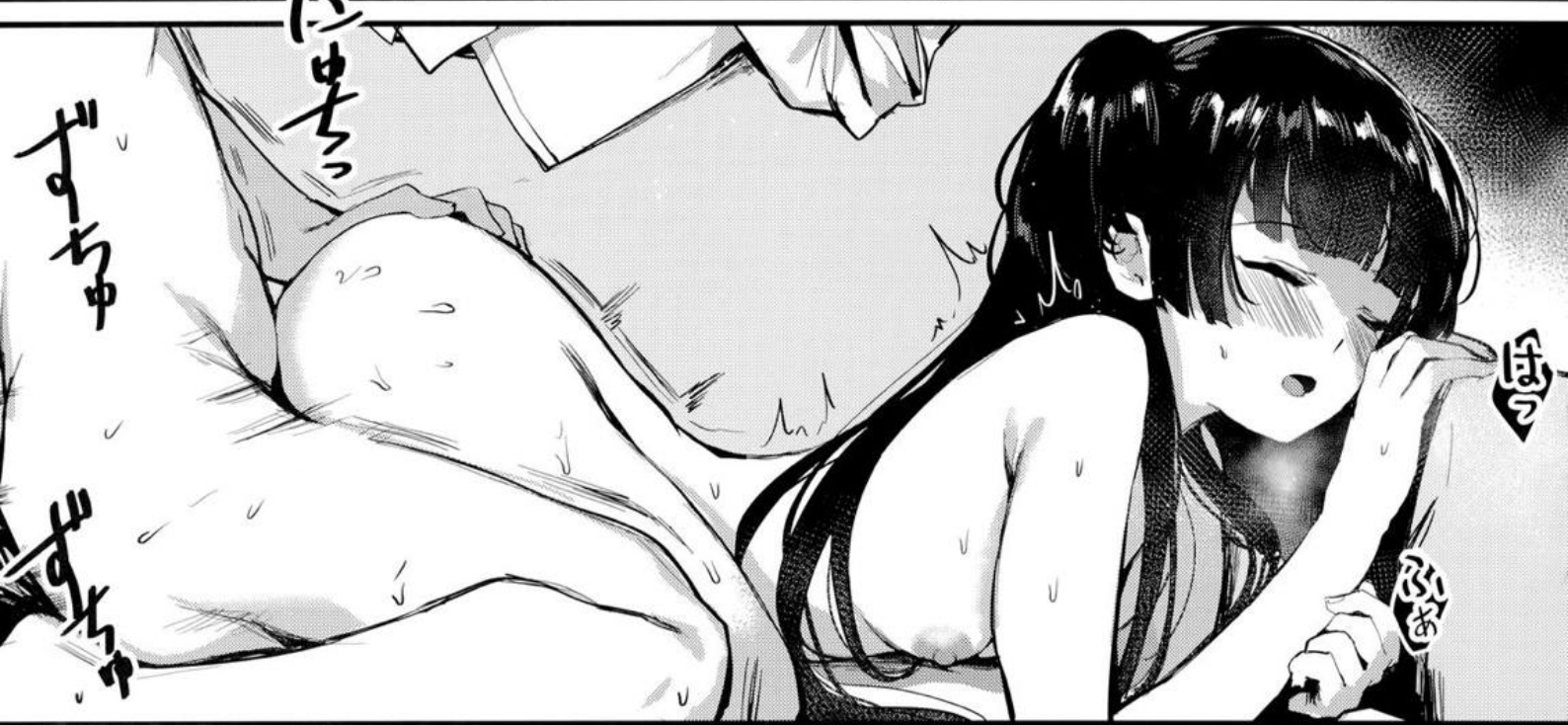


はま

や、ちがっ
あ、いきなり
抜かないでよ

はま









…冬優子？

もも
はま

はま

はま

はま

はま

うおっ!?

いじよ
このまま出して

はま

ニ
ニ
ニ
ニ
ニ
ニ



冬優子!!

...ッ!

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ



グッ
あッ

グッ
あッ

グッ
あッ

グッ
あッ

グッ
あッ

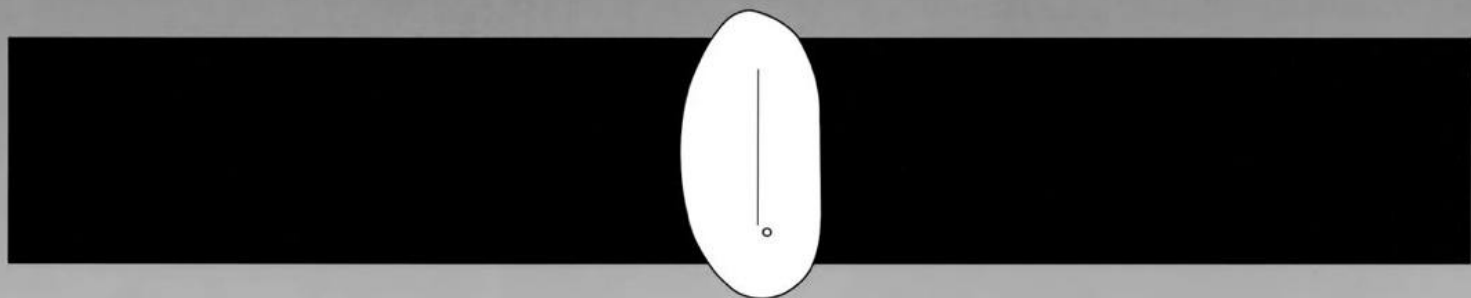
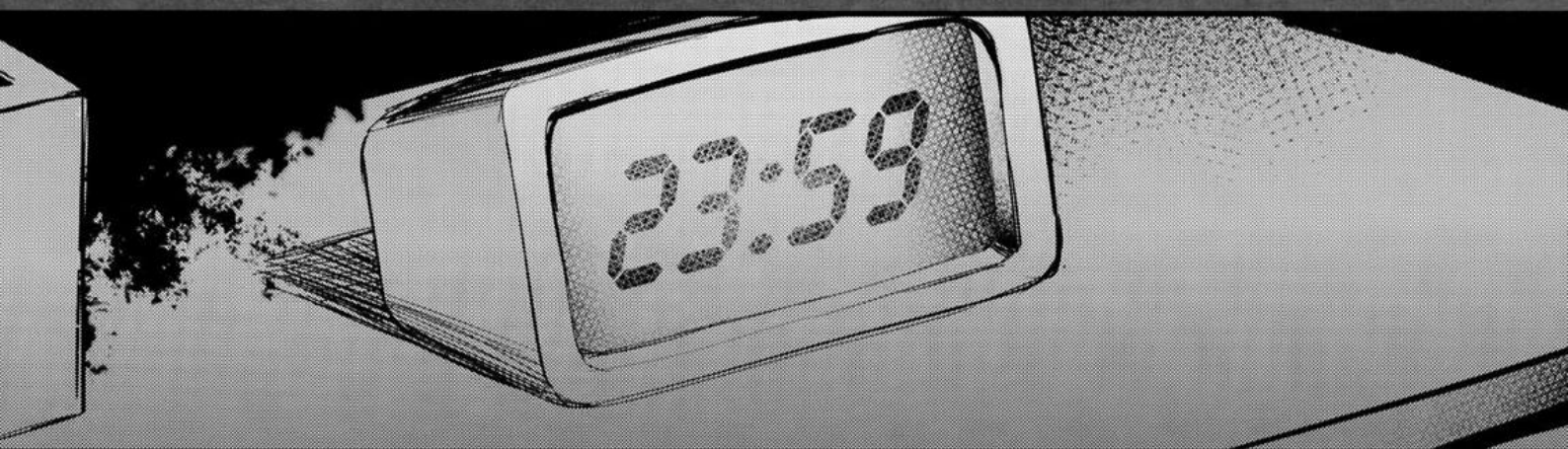
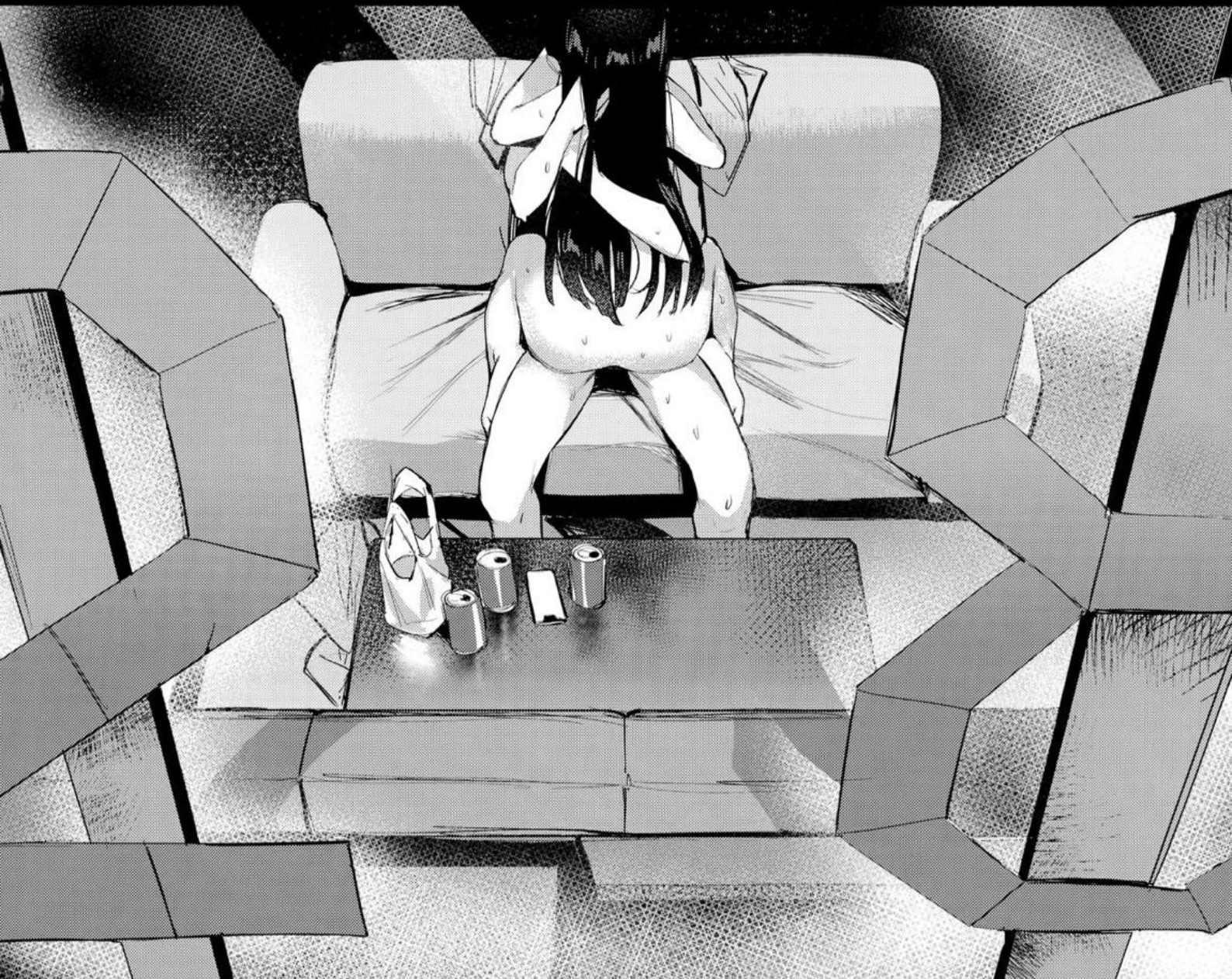
グッ
あッ

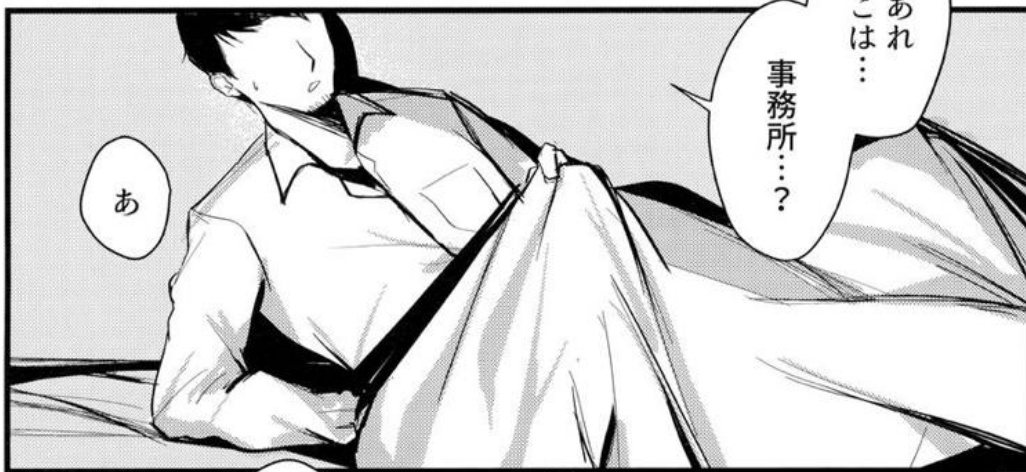
イクツツ

グッ
あッ

来て







あ

…あれ
ここは…
事務所…？



事…を…終…え…る…と
即爆睡という
もの見事な
最低っぷりだったわ

…すまない



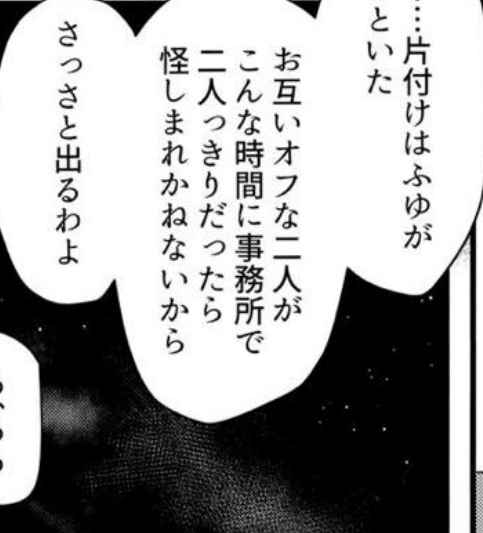
てことは…

ええ
そうよ

俺
寝てたのか…？

ちゃんと起きるんだ
偉いわね

冬優子…



…片付けはふゆが
しといた
お互いオフな二人が
こんな時間に事務所
で二人つきりだったら
怪しまれかねないから
さっさと出るわよ

あ、ああ



…

…



もうすぐ6時なのに
まだ微妙に暗いな

当たり前でしょ
冬なんだから

はは、
それもそうか

…何よ

いや

普段はこんな時間に
出歩いたりしないからな



自分にとって
この景色がすごく
新鮮で

まるで
違う世界みたいだ

…確かにそうかも

見慣れたこの町並み

昼間の喧騒もなければ
夜を照らす灯火も
いつの間にか消えて

薄明かりに照らされると
やけに際立つ無機質さ

境界線を跨ぐような
この時間帯

夜でもなければ
昼でもなく



ただただ…



ただただ青くて

誕生日おめでとう
冬優子



あーはいはい
ぜーんぶふゆが
悪かったー



ちよつ
冬優子

はあああああ？
今更アアア？



いやだって
ほら
昨日事務所に
戻ってから
色々あったし



ニ



…でも

ありがとう



あとがき

織日ちひろです。

夏コミに続いて今回も冬優子本でしたが、時系列上この本が実際の一作目でございます。事務所の間取り捏造しました。

最後のページに「つづく」と書いてあるので続きます。多分あと二冊くらいは続きます。夏、冬と来たので次のテーマは春になります。

そいじゃ、ほなまたー。

スペシャルサンクス 滝まくら (@daki4makura)

織日ちひろ 2019.12.30

夜明けより深い青で

発行	織日ちひろ(virophilia)
発行日	2019年12月30日
連絡先	twitter @orihi_
印刷	上野印刷所



virøphilia

Comic Market 97, winter 2019